

助成金情報

2026年2月26日現在

助成金名(助成機関名)	助成対象	助成金額(上限額)	募集締切
NEW (社福)中央共同基金会 前田子基金 重症児等と家族に対する支援活動応援助成	①重症児等や家族の居場所(通所・宿泊含む)・遊び場・学習の場等を地域に開設または運営する活動 ②重症児等や家族の孤立防止を目的とする活動 ③重症児等の学習環境向上や社会体験の機会提供などを目的とする活動 ④重症児等や家族のレスパイトを目的とする活動 ⑤重症児等や家族のピアサポートや交流を目的とする活動 ⑥その他、重症児等や家族の支援のために必要と認められる活動	上限 300万円	2026/3/10
NEW (一財)ニチレイMIRAterrace財団 食を通じた居場所づくり応援プロジェクト2026	A「食を通じた居場所づくりに取り組まれている団体」 B「食を通じた居場所を支援する中間支援団体」	A 10万円 B 20万円	2026/3/20
NEW (公財)日本フランソビック財団 第1回「プロジェクトはくアイン子ども生活応援基金」助成	主に養育環境に恵まれない子どもたちを対象に「衣・食・住」の支援を行う事業	50万円 ～ 300万円	2026/3/23
NEW (認定NPO)全国子ども食堂支援センター・むすびろ むすびろ・子ども食堂基金 2026年度・春	○物価高騰の中でも地域のニーズに応じて活動を継続する子ども食堂 Aコース：継続支援 ○食材分配や立ち上げ支援など子ども食堂へのさまざまな支援を行うと共に、子ども食堂同士をつなぎ、支え合う活動を行っている地域ネットワーク団体 Bコース：地域のつながり応援 Cコース：食材支援によるネットワーク構築	Aコース 一律6万円 B、Cコース 上限 50万円	2026/3/25
NEW (社福)NHK厚生文化事業団 「わかば基金」 第38回2026年度	1.支援金部門 国内で、ある一定の地域に福祉活動の拠点を設けていて、この支援金でより活動を広げたいというグループ 2.PC・モバイル端末購入支援部門 地域で活発に福祉活動に取り組んでいて、PCやモバイル端末を使用することで、より高齢者や障害当事者への支援の充実を図れるグループ	1 上限 50万円 2 上限 10万円	2026/3/26
NEW (特非)モバイル・コミュニケーション・ファンド 2026年度ドコモ市民活動団体助成事業	【子ども分野】 ・活動テーマ1：子どもの健全な育成を支援する活動 ・活動テーマ2：経済的困難を抱える子どもを支援する活動 【環境分野】 ・活動テーマ1：生物多様性の保全を推進する活動 ・活動テーマ2：30by30目標達成に貢献する活動	子ども分野 総額 3,200万円 環境分野 総額 1,700万円	2026/3/31
NEW (公債)タカラ・ハーモニストファン 2026年度助成	(1)日本国内の森林・草原、木竹等の緑を保護、育成するための活動または研究 (2)日本国内の海・湖沼・河川等の水辺の良好な自然環境を整備するための活動または研究 (3)日本国内の緑と水に恵まれた良好な自然環境の保全及び創出に資するための活動または研究	総額 500万円程度	2026/3/31
NEW (公財)ポーラ伝統文化振興財団 令和8年度助成事業	日本の無形の伝統文化の保存・振興をはかるため、伝統工芸技術、伝統芸能、民俗芸能・行事の各分野で保存・伝承・振興活動および調査・研究活動において、有効な成果が期待できる事業	30万円 ～ 200万円	2026/3/31
NEW (公財)日本ウェルビーイング財団 第1回システムックチェンジ志向ウェルビーイング共創助成 ～つながりから創造する未来へ～	「ひとと社会も地球もすべての生きとし生けるものがWellbeingである未来」を創る事業を支援 特に既存システムの構造変革(システムック・チェンジ)を志向し、多様な主体が共通の目標に向かって協働するコレクティブ・インパクトのアプローチをとり、かつ、成果やインパクトが追跡可能な事業を対象	総額 1,000万円	2026/3/31
NEW (一財)砂防ボランティア整備推進機構 砂防ボランティア基金 令和8(2026)年度助成事業	(1)砂防ボランティア活動を実施する団体または個人が土砂災害被災地域において実施するボランティア活動 (2)砂防ボランティア活動を実施する団体または個人が実施する模範的な研究会、講演会等 (3)特別枠 ①小・中学生を対象とした防災教育の教材づくり等 ②広報を目的とした過去の砂防ボランティア活動資料の整理	運営審議委員会 において決定	2026/3/31
NEW 日本労働組合総連合会 2026年度中央助成・地域助成	【中央助成】 海外や国内で救援・支援活動に取り組んでいるNGO・NPO等の事業・プログラムが対象で、連合に加盟する構成組織(産業界別組織)の推薦があること 【地域助成】 連合組合員およびその家族、あるいは連合組合員OB・OGが、運営に参加しているNGO、NPO等の事業・プログラム、または地方連合会が日常的な活動で連携しているNGO、NPO等の事業・プログラムで、各都道府県にある地方連合会(連合の地方組織)の推薦があること 〈支援対象活動(中央助成、地域助成共通)〉 1.大規模災害などの救援・支援活動 2.戦争や紛争による難民救済などの活動 3.人権救済活動 4.地球環境保全活動 5.障がいのある人たちの活動 6.教育・文化などの子どもの健全育成活動 7.医療・福祉などの活動 8.地域コミュニティ活動(レクリエーション活動を除く) 9.生活困窮者自立支援活動	作業委員会、 関係会議、 中央検討委員会 において検討	2026/3/31
NEW (公財)区画整理促進機構 全国街なか再生・能登半島地震復興まちづくり支援助成金	全国の街なかにおける市街地整備や街なかの再生に資する取り組み、または、令和6年能登半島地震の被災市街地の復興まちづくりや拠点地区の賑わい再生に資する取り組みを行う民間団体の取り組み	上限 30万円	2026/3/31
NEW 国際女性の地位協会 第10回赤松・コルティ・ジェンダー平等基金	女性差別撤廃条約の精神に合致し、ジェンダー平等、女性の権利の実現等を目指す実践的活動や調査研究等	上限 100万円	2026/3/31
(公財)日本フランソビック財団 FCC災害用キッチンカー基金 第1回コミュニティ防災事業助成	日本国内で実施される災害時に支援の担い手となる人材の育成を目的とした地域コミュニティ基盤強化事業	上限 500万円	2026/2/26
(公財)葉田財団 2026年度子どもの未来助成事業	・国内の児童養護施設や社会的養護関連施設の運営 ・社会的養護を必要とする困難を抱えた子どもたちに対する心身の成長と自立の支援	上限 100万円	2026/2/27
(公財)子どもの未来創造基金 令和8年度児童養護施設等助成金	児童養護施設等が、子ども達のための教育の充実を図り、将来の社会生活に有用と期待される設備等の購入および活動	上限 100万円	2026/2/28
(公財)大塚秀夫記念育英財団 助成団体	文化・芸術活動、スポーツ活動、科学教育活動等、体験活動を含む幅広い教育活動を通して学生や子どもたちを育成する事業	上限 10万円	2026/2/28

助成金名(助成機関名)	助成対象	助成金額(上限額)	募集締切
(公財)杉浦記念財団 第15回杉浦地域医療振興助成(研究分野)	<研究分野> 「地域包括ケアの実現」「健康寿命の延伸」に関する研究で、実際に行っており、効果を検証しようとしているもの <活動分野> 「地域包括ケアの実現」「健康寿命の延伸」に関する住民参加型の活動で、既に行っている、またはこれから行おうとしているもの	<研究分野> 上限 200万円 <活動分野> 上限 50万円	2026/2/28
サントリーホールディングス(株) SUNTORY“君は未知数”基金 2026	思春期世代が、自らの生まれ持った固有の可能性に自然や他者とのつながりの中で気づき、その可能性や、豊かなつながりを育てていくための機会や環境を地域や社会に広めていく事業や活動に取り組む、法人格を持つ民間の非営利団体	最大 1,000万円 (申請金額の下限 500万円)	2026/3/5
(公財)国土緑化推進機構 令和8年度緑と水の森林ファンド公募事業	・普及活動：森林・緑・水に対する国民の認識を深めるための普及啓発活動 ・調査研究：地域材の利用・山村資源の有効活用や森林の公益的機能の増進に係る調査研究 ・活動基盤の整備：森林づくり活動を通じた農山村と都市住民等との交流促進 ・国際交流：国内で開催される森林に関する国際会議への支援、海外情報の収集	団体 上限 100万円 個人 上限 70万円	2026/3/15
(公財)国土緑化推進機構 2026年度緑の基金助成	1.一般公募事業 ①森林整備・緑化推進 ②国際協力 2.次世代育成公募事業 次世代の森づくりを担う人材育成事業 3.特別公募事業 ①つながる、つなげる、子ども若者応援事業 ②スギ等森林の有効活用支援事業 4.都道府県緑化推進委員会推薦事業 子どもたちの未来の森づくり事業	1-①、2、3、4 上限 200万円 1-② 上限 300万円	2026/3/15
(公財)日本フイルソロビック財団 第7回じりつチャレンジ基金 重彰先	企業や団体に所属する若い世代のビジネスパーソンの、個人(40歳以下)による、未来創発につながる自発的な学びのチャレンジ「じりつチャレンジ」で、且つ本気度が高く、斬新な学びのチャレンジ活動	最大 100万円	2026/3/16
(一社)近畿建設協会 2026年度地域づくり・街づくり支援事業	地域づくり・街づくりに資する事業等 ①地域の活性化に資する事業 ②地域の環境保全に資する事業 ③地域の安全・安心に資する事業	上限 50万円	2026/3/19
福井県 ふくい学生ミニチャレンジアイデアコンテスト 2025追加募集	15歳～25歳までの学生が主体となって取り組む地域課題の解決や地域活性化の活動 ・福井への愛着や誇りを醸成するもの ・若者が活躍できる場の創出 ・人との交流を促進するもの ・福井の魅力を広く発信するもの	3万円	随時募集(年度内) 採択予定件数に達するまで
福井県 災害ボランティア活動支援補助金	○能登半島地震被災者の多様なニーズに対応するため、自発的にボランティア活動を行う団体・グループの活動 ○令和8年3月31日までに完了する事業	・補助率 1/2 ・上限 25万円	活動予定日の 10日前までに 申請
福井県 シニアチャレンジ応援事業補助金	1. 新たに立ち上げるグループの活動 ①地域貢献活動 ②健康づくり活動 ③地域文化活動 ④地域における多世代間交流活動 2. 既存のグループの活動 ①地域貢献活動 ②健康づくり活動 ③地域文化活動 ④地域における多世代間交流活動 3. 生きがいづくり活動(新設または既設) 生きがいとなる活動、グループ間での交流活動、新たな参加者を増やすための活動	1 上限 20万円 2・3 上限10万円	随時
(公財)日工組社会安全研究財団 能登半島地震災害に伴う防犯活動緊急助成	能登半島地震災害被災地における防犯活動に必要な資機材等の購入費、防犯活動に伴う管理費(人件費を除く)	100万円	2024/4/5 から 当分の間
(公財)はるやま財団 障害者及び障害者支援団体への助成金	障害者及び障害者を支援する団体	上限 50万円	3月末 6月末 9月末 12月末
LUSHチャリティバンク	①自然環境の保護活動 ②動物の権利擁護活動 ③人権擁護・人道支援活動 ④東日本大震災復興支援活動	10万円 ～ 200万円	偶数月の月末
さわやか福祉財団「地域助け合い基金」	必要な資金を全国からのご寄付として募り、地域で暮らし人同士の助け合い活動を行う団体(新たに設立する場合や新たに活動を広げる場合、コロナ禍に対応して特別な助け合い活動を行う場合を含む)へ配分	上限 15万円 (応募時点で基金の残)	随時
NPO法人日本NPOセンター 「TechSoup Japan」	NPO法人・公益法人・社会福祉法人への各種ソフトウェアの寄贈	ソフトウェアを市場価格の4%～10%程度の 手数料で寄贈仲介	随時

※助成金名(助成機関名)をクリックしていただくと関連URLに繋がります。